

令和8年度年間広報事業に係る公募型プロポーザルに対する質問・回答書

提出年月日：令和7年11月25日 提出

質 問 事 項 及 び 要 旨	回 答
▼11/25	
【顧客セグメント別の売上構成】新規顧客/既存顧客、地元/県外、年齢層別などの人数構成比・売得金構成比を教えてくださいませんか。	顧客セグメント調査は現在行なっておりません。 将来的には佐賀競馬の顧客層の把握を行いつつ、新たな潜在層の掘り起こしを行なっていきたいと考えております。
【ネット購入者の居住地分布】ネット購入者について、都道府県別の売上構成(上位5~10都道府県程度)をご共有いただけますでしょうか。	東京、大阪、南関東エリア、が中心となっております。
【離反顧客に関して】過去に購入実績があったものの、直近1年間購入がない休眠顧客の規模感や特徴などを教えてください	離反顧客の調査等を行なっていないため、把握できておりません。 地方競馬購入サイトが複数あり、それぞれから得られる情報も限られており、既存顧客含め具体的な分析ができていないことも原因かと考えます。
【交通広告の実績】 過去に駅貼り、電車中吊り、バス広告などを実施された実績はございますでしょうか。その効果評価をお聞かせください。	実績はございません。
【マスメディア活用のご意向】 テレビCM、ラジオCMについて、予算制約上実施が難しいのか、それとも戦略的に優先度を下げているのか、お考えをお聞かせください。	下記がメディアへの出稿を行わない主な理由でございます。 ① 審査が厳しく、本来意図する内容のPRができない ② 予算上の制約

<p>【広報業務の定常的コミュニケーション】 受託後、どの程度の頻度での定例報告・会議を想定されていらっしゃいますか。（例:週次、月次等）</p>	<p>重要度が高いものは週次、月例で賄えるものは月次で考えております。</p>
<p>【過去の受託事業者との関係】 これまでの受託事業者との協業で、特にうまくいった点、改善してほしかった点があればお聞かせください。</p>	<p>よくなったことは場内イベント、新聞広告出稿（紙面、WEB）については、これまでより幅広く検討できるようになったことだと考えます。</p> <p>改善点は実施した施策（販促施策やキャンペーン）についての検証と分析です。</p>
<p>【売得金以外のKPI】 売得金800億円以外に、県競馬組合として重視する指標（入場者数、新規顧客獲得数、SNSフォロワー数等）はございますか。</p>	<p>現時点での指標は特にございません。売得金を達成するためのCVポイントとして売得金以外のKPIの設定が必要となった場合には検討したいと考えます。</p>
<p>【過去の広報評価の総括】 R6~R7年度の広報事業全体を振り返って、最も成功した施策と、期待に届かなかった施策を教えてください。</p>	<p>最も成功した施策：JBC広報</p> <p>九州で初めてのJBC開催ということで1年近く時間をかけて準備を進め、関係者からもファンからも好評だったため。</p> <p>期待に届かなかった施策：来場者向けキャンペーン</p> <p>来場者が簡単に参加できるキャンペーンとしてLINEやスタンプラリーなど行ったが、参加率、達成率などいずれも具体的なKPIの設定を行なっていなかったため、検証、改善をする材料が揃わなかった。</p> <p>また、システムの不具合や来場者の操作ミスによる対応窓口の整備ができず、問い合わせ対応が必要となった。</p>
<p>【競合他場との差別化ポイント】 JRAや他地方競馬と比較して、佐賀競馬が最も強調したい独自性・強みは何でしょうか。 また他場の成功事例に興味があれば教えてください</p>	<p>強み・独自性</p> <p>JRA開催終了後に実施する土日のナイター開催であること。</p> <p>最終レース「SAGAリベンジャーズ」を少しずつブランディングできている。</p> <p>他場の成功事例</p> <p>特にございません。</p>

【新聞広告の評価】 R6・R7年の新聞広告実施状況と、その効果・評価についてお聞かせください。継続を希望される企画がございましたら理由含めてお教えください。

スポーツ新聞への広告に関する評価として回答いたします。

新聞広告については年々予算は削減して縮小を行なっております。

馬柱の出稿や予想コラムの掲載に関しては、web媒体での掲載とセットで出稿を行なっております。

【メディア予算の内訳】 R7年度の施策に関して、新聞広告とWEB広告の比率、認知を目的とした広告と獲得を目的とした広告の比率を教えてください

R7年度の広告出稿については具体的に目的の比率を設定しておりません。

そのため、R8年度からの広告については認知向上と販促のどちらを目的とした広告が明確にしていきたいと考えます。

12月15日(月)の審査会について、上限人数4名までとありますが、本プロポーザルの仕様を拝見させていただいた上で非常に幅広い領域を提案させていただく必要があると思っており、4名では不足かと考えております。つきましては、既に公示後のため仕様変更は難しいと思いますが、上限人数の増枠もしくはオンライン参加も交えたハイブリッドでの提案のいずれかをご検討いただくことは可能でしょうか？

オンライン参加であれば問題ございません。

